

# まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。

身近な話題や、広報紙についての意見を、秘書広報課までお寄せください。



さくらであい館前の様子



御幸橋の上からも見えるはしご車

## マルシェ BBQ

三川マルシェ with 八幡アクティビティ

## 「はたらくくるま」展示

## イベント多彩に

## ニュースポーツ体験

淀川に合流する宇治川・木津川・桂川の三川合流域で様々なイベントを楽しんでもらおうと、5月10日と11日に、「三川マルシェwith八幡アクティビティ」が淀川河川公園背割堤地区周辺で開催されました。

本イベントは、かつて京都と大阪を結ぶ交通手段であった淀川舟運を大阪・関西万博の開催を機に復活させ、観光資源としての魅力を発信することが目的です。本市をはじめ、宇治市や枚方市などの淀川沿川の5会場でもイベントが開催されました。

会場には、地元産の野菜やキッチンカーが集まる「三川マルシェ」や、パトカーや消防車、集配車両などが間近で見られるイベントが行われました。

ほかに、モルック体験やスラックライン体験もあり、どのイベントも歓声を上げながら楽しむ親子連れの姿が見られました。

友人と参加した伊藤茂さんは「この辺りはサイクリングロードとしてよく利用している。来年も参加したい」と話していました。



モルック体験の様子

## 市長が製茶工場など訪問

### 計8カ所 生産者らを激励

「今年の出来栄はどうか」――。市特産の茶の収穫と製茶作業が最盛期を迎えた5月20日、川田市長が市内の製茶工場6カ所と茶園2カ所を訪れ、生産者や摘み子さんたちを激励しました。



生産者に今年の茶の出来栄を確認する川田市長（左）

順番に工場を訪れた川田市長は、ボイラーで蒸された茶葉がコンベアなどで運ばれてくる作業工程や、生産者から今年の茶の出来栄などについて確認していました。

茶園では、茶葉の手摘み作業に汗を流す摘み子さんや、茶摘み体験に来た有都こども園の児童とともに新茶の手摘みを体験するなど、交流を楽しんでいました。

市東部の木津川河川敷には茶畑が広がり、抹茶の原料となる「碾茶」を生産。河川敷で栽培されている茶は「浜茶」と呼ばれ、「日本茶800年の歴史散歩」の一つとして流れ橋と浜茶の景観が、日本遺産に認定されています。

## 幽玄の世界で安穩祈る

### 石清水灯燎華

5月4日、石清水八幡宮で夜の特別参拝「石清水灯燎華」が開催。暗闇の中、暖かなろうそくの灯や照明が本殿など境内一帯を照らすと、辺りは幽玄な光景に包まれました。

灯燎華は同宮が勧請されて1140年となった平成10年から開催。当日は、御神前に全国から寄せられた祈願ろうそくに「祈りの献灯」が灯され、国土安穩や世界平和、

被災地復興を願う祭事が斎行されました。

夕暮れになり、境内にある数百基もの石灯籠や釣灯籠が灯されると、辺りは幻想的な雰囲気になります。

祈願ろうそくの当日受け付けもあり、参加者は家内安全や心身健康などと記した祈願紙をかぶせたりろうそくを本殿前に設けられた献灯台に運び、自ら献灯。静かに揺らめく灯りに祈りと願いを込めていました。

ほかにも、限定御朱印の授与や神職の案内による夜間の昇殿参拝などもあり、参加者は、普段は体験できない特別な夜を過ごしていました。



特設の献灯台に並べられた祈願ろうそくと御本社

## 今月のこの人

## クラシックバレエ 全国で最優秀賞



バレエダンサー。Osaka Prix Classic Ballet Competition 2025、ジュニア2部（小学6年〜中学2年）第1位、全部門最優秀賞受賞。

### 山田 悠喜さん

「3位以内を目標にしていたので、達成できて本当に嬉しいです」と受賞当時を振り返るのは、市内在住で市外の中学校に通う1年生の山田悠喜さん。

姉が習っていたのをきっかけにクラシックバレエを始め、年間多くのコンクールに参加する等、熱心にバレエと向き合います。今年は初めての短期留学で米国フィラデルフィアへ渡り、

同世代のトップを走る人達と共に学び、強い刺激を受けました。

バレエの魅力について「新しい役作り等、課題を乗り越え、一歩ずつ成長することが楽しい」と語る中、「家族、バレエや学校の先生、友人など、皆に

支えられています」と感謝の気持ちを口にします。

将来は舞台上で表現をする仕事に就きたいという山田さんは「バレエは集中力や向上心を養い、情熱的な感性を磨くことができます。人生を豊かにしてくれると思うので、是非やってみてほしい」と、バレエを広げたい想いを語りました。

本コーナーでは、市にゆかりのある人物や団体を紹介しています。詳しくは、市ホームページまたは秘書広報課へ。